



全国100店舗以上に設置する無線LANアクセスポイントをクラウド上で監視・管理し、運用負荷を大幅に減少

使用機種

WLX212
Yamaha Network Organizer (YNO)

導入企業様



RDC
Reasonable & Delicious
for Customers

株式会社アールディーシー

所在地：埼玉県熊谷市石原二丁目1番地 URL：<https://www.rdcgroup.co.jp/>

1986年の創業以来、「手の届く贅沢の追求」を使命として世界中のお客様へ食を通じて幸せを届けるために、グルメ回転寿司「がってん寿司」を始め、とんかつブランドの「かつ敏」など多数のブランドで飲食店を国内外にチェーン展開している。



導入の背景

株式会社アールディーシー（以下、RDC）が展開している店舗の無線LANアクセスポイント（以下、AP）は、かつて回線事業者のレンタル製品を利用していた。当該製品は店舗に設置後、情報システム部を兼任している経営企画部で十分な管理ができず、下記の課題が存在していた。

1. 多店舗展開による運用負荷の増加

店舗から「通信が途切れてしまった」「端末が接続できない」といったトラブルが申告されたとき、実機を直接確認しなければ要因を特定できなかった。関東圏の店舗であればその都度足を運んで対応、遠方の店舗なら代替機器を送るといった対応が必要であり、解決に多くの時間とコストを費やしていた。

2. 煩雑な設定作業

ネットワーク機器の設置や設定を委託していた企業と経営企画部間の連携が十分ではなく、APの設定が統一されていなかった。機器の設定変更時や新たな端末の接続時に、設定を確認する必要があったため、対応に手間がかかっていた。一つひとつの設定が手作業の連続であった。

3. 無線端末の増加

従業員用の勤怠管理端末や、研修用タブレット端末、発注端末、顧客用の受付発券機など店舗内で利用する機器の無線化が急速に進んでいた。APに接続されている機器を経営企画部で確認できるようなシステムを構築する必要があった。



選定理由

1. YNO導入で一元的な監視・管理

先述の課題を、販売代理店に相談したところ、ヤマハのAP「WLXシリーズ」とネットワーク統合管理サービス「Yamaha Network Organizer（以下、YNO）」を提案された。YNOを利用することで、多拠点のヤマハネットワーク機器を経営企画部がクラウド上で一元的に監視・管理することができる。これにより、先述の3点の課題解決が可能であると見込まれた。

2. コストパフォーマンス

比較検討していた他社製品よりも機器1台当たりの価格を、数万円抑えることができた。100店舗以上に設置する機器は、高品質でありながらも可能な限り安価であることが望まれていた。

3. 信頼

RDCでは、これまでヤマハのルーターを利用しておりメーカーとしてヤマハに信頼を置いていた。

APも、ヤマハに統一することで、容易な管理と自由度の高いネットワーク構築が実現できると判断し、選定に至った。

お話を伺った方

株式会社アールディーシー 経営企画部 次長 猪口 建氏（写真右）

主任 松本 武洋氏（写真左）





導入後の効果

1. 運用負荷を大幅に減少

YNOでは、インターネットに接続できる環境さえあれば、登録しているすべてのAPの状態や、接続されている無線端末を遠隔から監視・管理することができる。店舗からトラブルの申告があった場合、これまでのように現地に行かずとも、YNOで早急にトラブル要因の切り分けができるようになった。切り分けが困難な場合も、YNOのログやダッシュボード画面で状況を把握し、委託先に的確な指示が出せるため、新たに委託先企業との連携体制を構築することができた。経営企画部主任の松本氏は「YNOを導入した結果、トラブル対応による運用負荷が大幅に減少し、経営企画部の業務の効率化を実現することができた。」という。

2. 目まぐるしい社会変化への迅速な対応

先述のように、RDCでは、全店へのAP設置とクラウド上での遠隔管理体制を逸早く整えることができていた。これにより、コロナ禍におけるデリバリーサービスの急速な拡大にも対応することができた。経営企画部次長の猪口氏は「今後、店舗数増加や企業規模の拡大を見込んでいる。ヤマハネットワーク機器やYNOを中心に変化に耐えうるネットワークの構築を行っていききたい。」という。

Yamaha Network Organizer (YNO)

見える化の新しい形

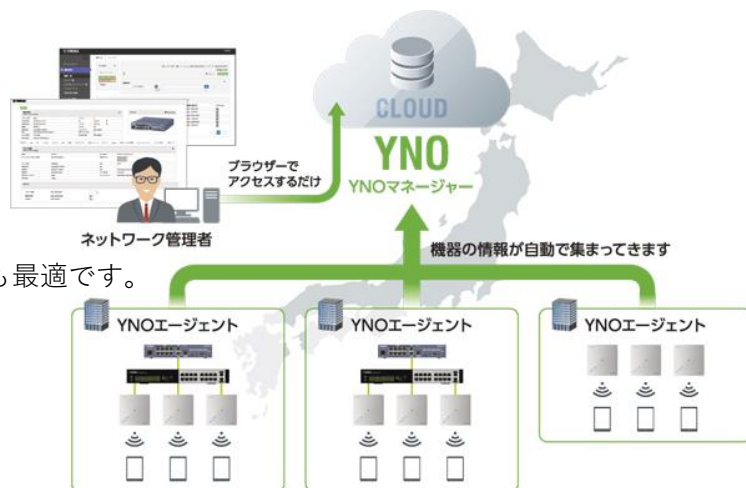
ヤマハが提供するクラウド型のネットワーク統合管理サービス

YNOは、多拠点のヤマハネットワーク機器をクラウド上で監視・管理することのできる

統合管理環境を提供するサービスです。

自宅や出張先などオフィス以外の場所でも、インターネット経由で簡単に

YNOにアクセスできますので、テレワークにも最適です。



主な特長

- ゼロコンフィグ
- 異常の一元把握
- Config (設定) の保管・管理
- 一括ファームアップ
- ユーザー管理機能

YNO対応製品：詳細はヤマハ製品情報ページにてご確認ください。

SNSアカウント

当部公式SNSにて

ヤマハネットワーク製品に関する

最新情報を日々お届けしております。

[YouTube](#)



[Instagram](#)



[Twitter](#)



SCSK

 SCSK株式会社

プラットフォーム事業グループ
ITプロダクト&サービス事業本部
ネットワークプロダクト第一部 販売促進課
〒135-8110 東京都江東区豊洲3丁目2番20号
豊洲フロント

TEL:03-5859-3032/ FAX:03-5859-3106/MAIL: rt-info@ml.scsk.jp

SCSK株式会社はヤマハネットワーク製品の国内総販売元です。

無いぞ
知名度。
SCSK

あるぞ
ITの可能性。
SCSK